



交通安全情報 No. 8

ストップ・ザ・交通事故

平成30年1月25日
警察本部交通部
交通総合対策センター

スリップ事故発生のメカニズム

『スリップをさせない運転』で交通事故防止

直線道路等でスピードを出す

大型車や中型車が接近

恐怖心(心理的な圧迫感)

ハンドル制御不能!

正面衝突

スリップによる交通死亡事故は、直線道路で最も多く発生し、次に多いのはカーブです。

普通車と大型・中型車による正面衝突が多く、対向車線にはみ出しているのは、ほとんどが普通車です。

これは、大型車とすれ違う際に、普通車の運転手が「恐怖心(心理的な圧迫感)」から、急に減速しようとするなど、不用意なブレーキやハンドル操作によりスリップをさせた結果、車両の制御ができなくなり、対向車にはみ出して、正面衝突するものと考えられるためです。

- ★ ブレーキを踏まずにすむ安全な速度を!
- ★ 対向車の動きに十分注意を!

北海道警察ホームページに、飲酒運転情報や根絶に向けた対策をメールで受けるシステム「飲酒運転ゼロボックス」を開設中! ただし、すぐに対応が必要な場合は110番通報

【飲酒運転ゼロボックスQRコード】 ⇒

